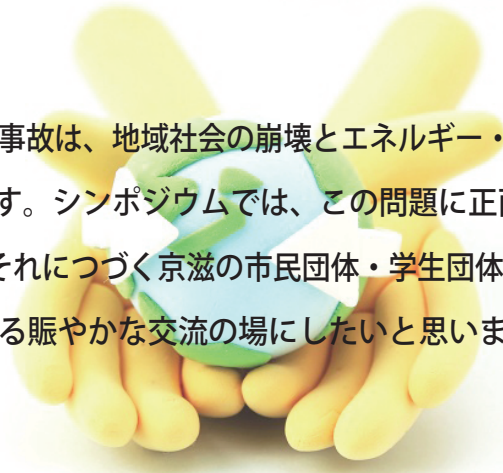


2011年3月の震災と原発事故は、地域社会の崩壊とエネルギー・環境の危機という問題をあらためて私たちに突きつけています。シンポジウムでは、この問題に正面からとりくんでいる方々をお招きして議論します。また、それにつづく京滋の市民団体・学生団体によるポスター・セッションは懇親会と合体し、学生も参加する賑やかな交流の場にしたいと思います。



立命館大学社会システム研究所公開シンポジウム

地域再生と再生可能エネルギー —「福島」が問いかけるもの—

■講演&パネルディスカッション■

つながっぺ南相馬理事長	今野 由喜氏
福島県有機農業ネットワーク副理事長	杉内 清繁氏
滋賀県湖南市市長	谷畑 英吾氏
日本国際ボランティアセンター (JVC)	谷山 由子氏
環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 主席研究員	松原 弘直氏
立命館大学経済学部教授	小池 洋一氏

■ポスター・セッション+交流会■

市民団体・学生団体の活動紹介。食事をとりながら歓談します。

**参加無料
(予約不要)**

開催日

2013年 **11月15日(金)** 16:30 ~ 18:40 (交流会: 19:00 ~ 20:30)

会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス ラルカディア 102 教室 (アクセス: JR「南草津」駅からバス約15分)

主催: 立命館大学社会システム研究所

協賛(予定): 愛のまちエコ倶楽部、碧いびわ湖、環境エネルギー政策研究所 (ISEP)、環境市民、湖南市役所、こにゃん支え合いプロジェクト推進協議会、市民環境研究所、菜の花プロジェクトネットワーク、日本国際ボランティアセンター (JVC)、ネットワークあすのわ、国際ボランティア学生協会 (IVUSA)、立命館大学経営学部プロジェクト団体丹波村おこし開発チーム

連絡先: 立命館大学リサーチオフィス (BKC) TEL: 077-561-3945 FAX: 077-561-3955 E-mail: social-s@st.ritsume.ac.jp